

# アフリカでSOROBAN!

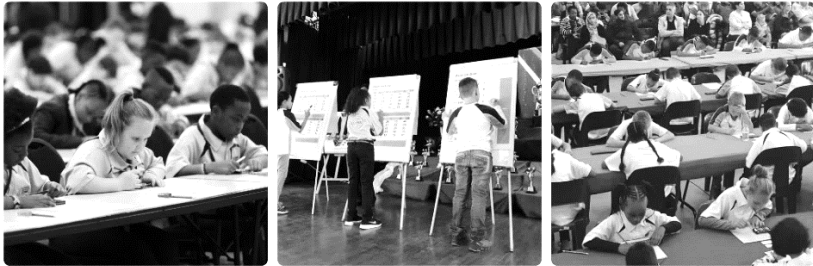
南アフリカでは最大の都市、ヨハネスブルグを中心に多くの珠算教室が存在しています。

アフリカ諸国での珠算教育は意外と思われかもしれませんが、同国では経済が発展した2000年代より、親御さんたちが教育、とりわけ数概念を強化する教育に対して強い関心を持つようになり、そして珠算・暗算を学習した子供たちがそれぞれの学校でトップクラスの成績を収め地域社会に周知されたことが珠算教育進展の要因に挙げられます。

南アフリカといえば、去年の日本開催ラグビーワールドカップで優勝したので知っている生徒も多いかもしれません。アフリカ大陸の南端にあります。

日本から14000キロも離れたところでそろばんが使われているのは何とも不思議な感覚がします。

ちなみに英語でそろばんは **abacus** アバカスといいます。



## ～ 先生の紹介 ～

3月から高見教室で活躍中の鈴木若江(すずきわかえ)先生です。

鈴木先生は40年近く保育士の経験があり、小さな子との接し方はとても慣れています。おまけに、な～んと高校生だったころ、塔ノ木教室でアシスタントとして指導していたこともあります。

珠算は、小学生から高校生まで一生懸命に練習した経験がものをいい、いまだに暗算力は衰えていません(汗!)…。

趣味は、テニス、ピアノ、習字、パソコンで、いろいろなものに積極的にチャレンジするのが得意です。



よろしく  
お願いします



「毎回、子供たちの元気パワーに圧倒されながら楽しく授業に臨んでいます。孫に接するような気持ちで指導に当たっていきますので、今後ともよろしくお願いします」